

紙ふうせん

KAMIFUSEN No.98

成田市立図書館だより 第98号

2024（令和6）年 10月 1日発行

編集 成田市立図書館
〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3
<https://www.library.city.narita.lg.jp>

電話 0476-27-4646（自動応答）
0476-27-2000（直通）
FAX 0476-27-4641



1998（平成10）年からはじまった科学あそび講座は、今年で28回目を迎えました。第1回目から変わらず、坂口美佳子先生が講師を務めてくださいました。科学あそびを通じて、科学の本や図書館に親しむ良い機会となっており、毎年人気の講座となっています。

（紙面紹介）

- ・開館40周年記念 図書館で謎解きゲーム クロスワードパズルを開催
- ・なつやすみおはなしかい みんなおいでよ！ たのしいおはなしがたくさん！
- ・科学あそび講座「宇宙ってどんなところ？－月齢早見盤をつくろう－」
- ・図書館は子育てを応援します！ ～小さなお子様をお連れの方へ～

開館 40 周年記念



図書館で謎解きゲーム クロスワードパズルを開催

第1弾 2024.6.18 (火) ~2024.7.15 (月)
 第2弾 2024.7.19 (金) ~2024.8.31 (土)

開館 40 周年記念イベントの一環として、本館で「開館 40 周年記念 図書館で謎解きゲーム」(第1弾～第4弾)を開催しています。第1弾、第2弾はクロスワードパズルを開催しました。児童用(低学年・高学年)と一般用(中学生以上)の3種類の問題を用意し、第1弾は172人、第2弾は221人の参加がありました。



ヒントの本を使って問題を解く様子



「ここに入る言葉はなにかな？」

クロスワードパズルの問題は、本や図書館にまつわる内容となっていて、いずれも図書館内にある本がヒントとなります。中には本の内容から答えを導き出す問題もあります。クロスワードが初めてというお子さんもいましたが、週末や夏休み期間には親子で挑戦する方も多く、ヒントの本を見ながら一生懸命パズルを埋めていく姿が見られました。



本の相談窓口前 展示の様子

第3弾の謎解きクイズと第4弾のクロスワードパズルは、成田高校クイズ研究部の皆さんに問題を出題していただきます。皆さんの参加をお待ちしています！

パズルをすべて埋めて最後の問題に正解した方には、うなりくん鉛筆やうなりくん缶バッジ等の景品をプレゼント。大変好評をいただきました。

本の相談窓口前に設置されたヒント本の展示では、『成田の地名と歴史』や『チバニアン誕生』などが貸出されており、イベントを通じて、問題に出てくる本との出会いの場にもなりました。

図書館で謎解きゲーム

第3弾 謎解きクイズ 出題：成田高校クイズ研究部

実施期間：10月27日(日)～11月9日(土) 対象：小学4年生～児童用(高学年)・一般用(中学生～)の2種類です。

第4弾 クロスワードパズル 出題：成田高校クイズ研究部

実施期間：1月18日(土)～2月6日(木) 対象：小学生～児童用(低学年・高学年)・一般用(中学生～)の3種類です。

開催場所：成田市立図書館本館



なつやすみおはなしかい

みんなおいでよ！ たのしいおはなしがたくさん！

2024. 7. 25 (木)

2024（令和6）年度のなつやすみおはなしかいは2部構成で開催し、幼児（3歳以上）と保護者対象の第1部は32名、小学生対象の第2部は49名に参加いただきました。

大型絵本『ねずみくんのチョッキ』や『からすのパンやさん』の読み聞かせのほか、絵本を使わない語りのおはなしや手作りのパネルシアターを楽しみました。絵本の場面に合わせて体を動かしたり、驚きの声が上がったりと、子どもたちはおはなしの世界に入りこんで楽しんでいる様子でした。

おはなしかいの最後には読んだ本を紹介し、たくさんの方が借りてくれました。また、水風船の形をしたプログラムをプレゼントとして配布しました。



土曜日のおはなしかい

本館では、ひとりで聞けるお子さんを対象に、毎週土曜日の11時からおはなしかいを開催しています。ぜひ遊びにきてください。



科学あそび講座「宇宙ってどんなところ？－月齢早見盤をつくろう－」

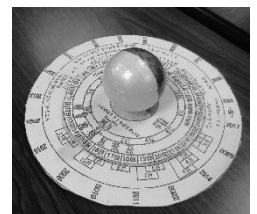
講師：坂口美佳子氏（科学読物研究会） 2024. 7. 26 (金)



「宇宙ってどんなところ？－月齢早見盤をつくろう－」をテーマに行われた今年度の講座は、午前の回と午後の回合わせて53名の参加がありました。

「真空にした時にお菓子の袋はどうなるか」について、膨らむのか萎むのか予想を立ててから実験を行い、結果を観察しました。その後、初めて望遠鏡で月を見たガリレオや月面着陸を目指したアポロ13号についてのお話を聞いてから、「月の満ち欠けがわかるコマ」と生まれた日や100歳になる日等の好きな日の月の形がわかる「月齢早見盤」づくりに取り組みました。

最後に坂口先生から宇宙や惑星に関するおすすめの本をたくさん紹介いただきました。講座の終了後には、子どもたちがおすすめの本を手に取り借りていく姿が見られました。宇宙という広大なテーマではありましたが、実験や工作を通して楽しく学ぶことができました。



参加者が作った月齢早見盤

参考になる本 ※全て図書館で借りることができます。

『ぼくのいまいるところ』 かこさとし／著 1988年 童心社

『宇宙の地図 2013.1.1-12:00』 観山正見／著 2011年 朝日新聞出版

『わたしにまかせて！アポロ13号をすくった数学者キャサリン・ジョンソン』

ヘレーン・バッカー／文 2023年 子どもの未来社

子育てを応援します！

小さなお子さんと一緒に図書館へ

○子育て応援コーナー

図書館本館のおはなし室の前に、「子育て応援コーナー」を設置しました。離乳食、赤ちゃんの運動、通園や通学バッグの作り方など子育てに関する資料を展示しています。また、貸出カウンター前のはじめてであう本コーナーでは、ブックリスト「赤ちゃんも絵本が大好き」や、「なりた子育て支援ガイドブック」を配布しています。ぜひ、ご利用ください。



おはなし室の前の「子育て応援コーナー」

○授乳スペース

図書館本館の事務スペースの一部を、授乳スペースとして提供しています。職員または本の相談カウンターまでお声掛けください。



貸出カウンター前にある「はじめてであう本コーナー」

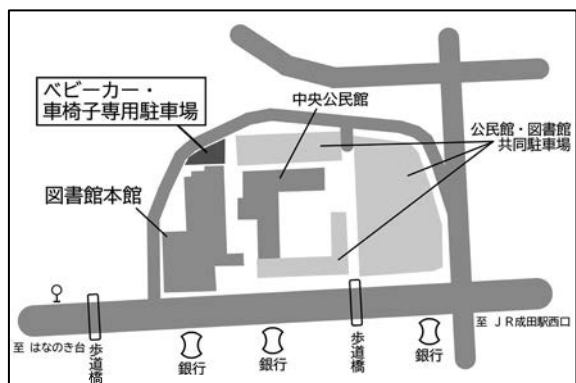
○ベビーカー・車椅子専用駐車場

図書館本館の職員用出入り口側に、ベビーカー及び車椅子を利用の方の専用駐車場を用意しています。

そのまま職員用出入り口から入館できますので、インターホンを押してください。



ベビーカー・車椅子専用駐車場



ベビーカー・車椅子専用駐車場は、正面ではなく職員用出入口側にあります

編集後記

2024（令和6）年10月27日（日）で、成田市立図書館は開館40周年を迎えます。今回紹介した「図書館で謎解きゲーム」の他にも、記念事業としてイベントや講座を引き続き実施する予定です。広報なりた、図書館ホームページ、館内ポスター等でご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

成田市立図書館だより No. 98
 発行 成田市
 編集 成田市立図書館
 〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3
 ☎ 0476(27)2000
 発行日 2024. 10. 1
 登録番号 成教図 24-022